



## 安倍政治を終わらせよう

◆はじめに 先の世界大戦で壊滅的に敗北した日本、1945年無条件降伏で米国の占領政策が始まって75年目、改定安保から60年を迎え、いま、日本は重大な岐路に直面している。安倍首相が年頭から「いま、日本（軍事）同盟はかつてなく強化され、これからの世界をリードしていく」と豪語している。2020年、私たちはこの安倍の野望を打ち砕き、安倍政権を終らせる戦いの年にしなければならない。

◆近年、進む米軍との一体化！ 米国やヨーロッパ諸国の衰退とともに中ロ、イラン等の台頭で世界の力関係が大きく変わりつつある。米国・トランプ大統領は日本に軍事力強化を迫り日米同盟を強化拡大することでこれに対抗しようとしている。日本の安倍政権も違憲の安保法制の下、年々軍事予算を増大し、攻撃型武器を爆買している。

◆顧みて 日本は米国の占領政策下、1951年に吉田内閣が60年に岸内閣が安保条約を結び（改定安保から60年）、歴代自民党政権が対米追随外交を進めてきた。\*72年には佐藤政権の下で沖縄の本土復帰が実現したが基地集約と核兵器持ち込みの密約。\*82年には中曽根政権が成立、レーガン大統領と蜜月、日米同盟強化をアピール、戦後政治の総決算を掲げ、国鉄や電公社など民営化を断行。国労や社会党を壊す。\*01年に小泉政権が発足し、構造改革を掲げ、郵政民営化を強行。また、米国ブッシュのボチとしてイラク破壊に賛成。\*06年には第一次安倍政権が発足し教育基本法を改悪し戦前回帰が始まった。

◆「国の形を変える」戦争のできる国」めざす安倍政治！ 12年に第二次安倍政権成立以来、13年の特定秘密保護法、14年の集団的自衛権行使の閣議決定、15年の安保法、\*17年の共謀罪等々強行採決の連続である。総仕上げは「9条改憲」だ。\*また、国内政治はウソにウソを重ね、国民を欺き大資本擁護と低賃金・格差社会を拡大した。

—— 今後の最大の戦いは、米国からの真の独立（独自外交）と格差の解消だ！ ——

労働大学企画編集委員 江原 栄昭